



ホームで奉仕整髪を続ける海保さんご夫妻

海保能夫さん首相官邸へ 福祉等のボランティアの集いに

道貫の海保能夫さんが、3月15日に首相官邸で開かれた「福祉・更生関係ボランティアの集い」に総理大臣から招待を受けました。海保さんは、奥さんと一緒に養護老人ホーム（坂田）のお年寄りの奉仕整髪を26年間も続けていますが、この度の招待は、首相自らその労をねぎらったの荣誉となったものです。「大変歓待を受けましたが、これも家族の協力のおかげです。これからも、健康な限りお年寄りの皆さんとお付き合いさせていただきます。」と話されていました。

歌壇

病む夫は気管支がたつる自が音を
小猫が鳴くと思ひ覚めしと
佐瀬 初音
思うさまわめきてみたり胸底の
うごめくものに真向ひをれば
那須 清江
萩原 信一
妻とのみ話しあひをり嫁ぐ日の
まなき娘の部外者か吾は
秋葉 とく
難段へ三重丸の清書あげ

ほめれば幼は恥らひて笑む
掛川 友代
この人のありて今ある吾と思ふ
突然の計になみうつ鼓動
北田 ふじ
草だんご雛に上げむと蓬摘む
道土手に幼く芽ぐみそめしを
向後 泰治
心打つ能書家の文字を手本とし
書きて眺めて糧とす吾は
斉藤 要
孫逝きて虚ろにゐます友なれば
吾が慰めに笑みもみせざり
斉藤 幸子
養豚は採算合はぬと言ひつつも

青年は豚の背を撫でをり
宇井 勇
いちの孫早稲田大学に受かりしと
嫁の送話の次第にうるむ
海保 きみ
橋桁の間より見ゆ隅田川の
川面に白く都鳥浮く
（選者）斉藤つね子
姑上の編みて賜へるカーティガン
着てこし吾娘はポーズなし見す



私のひとこと



例年になく遅れていた梅の花も、ようやく咲き揃いすつかり春めいてまいりました。私は、民生児童委員として担当地区の福祉にたずさわる者の一人です。

最近テレビや新聞等で、高齢化社会の問題や児童生徒の「いじめ」「非行」の問題が大きくなりあげられ、それぞれの機関でその対策が検討されています。

地域福祉、在宅福祉を推進する上でもこれらの諸問題は当面する課題であります。

寝たきり老人、独居老人等は、毎日が目の離せない状態であるとともに、援護家庭の慰問や・痴話の聞き役等に、農事の間を見ては足をはこんでおります。

心のこもった福祉を

小柴長道(町原)

年・壮年・婦人も含まれ、親の離婚等による欠損児童も増加の傾向にあり、地域環境の問題もなおざりにすることはできません。つい先日小・中学校の校長先生方と準要保護児童の認定会を行いました。

また、年金保険制度は、掛ける人が多く受け取る人が少ないから成り立つもので、将来3人で1人の老人を扶養しなければならぬなど、若い人達の不安も聞かれます。

このような問題は山積みされています。福祉の最終目標である「必要なとき、必要なサービスが誰でも受けられる」ためには、道は険しいけれども一歩一歩目標に向って前進せねばなりません。

そのためには総合的対策も必要ではあります。心を通じあう、心のこもった福祉が大切であると思います。

そのためにも地域の連帯感を高め、福祉協議会と一体となって微力をつくしたいと思っております。

子供と老人ばかりではなく、

心身に障害をもたれる方には青